

健康

質問

60歳女性です。乳がんの手術前の抗がん薬治療を外来通院で始めることになりました。副作用で吐き気があると聞いて心配です。何か対策はあるのでしょうか。

抗がん薬で吐き気



森 千鶴  
徳島大学病院  
外来化学療法室  
がん薬物療法看護  
認定看護師

回答

抗がん薬治療を始めるとなると、どんな副作用が出現するのか不安があるかと思いますが。抗がん薬と聞くと、吐き気が強いというイメージを持つ方もいらっしゃると思います。抗がん薬の種類によって吐き気が出る確率が高いものがあります。現在では吐き気を抑える薬の進歩により、ある程度コントロールできるようなってききました。

抗がん薬による吐き気にもいくつかの種類があります。まず一つ目は、抗がん薬投与24時間以内に起きる急性の吐き気です。この吐き気は、適切な吐き気止めを予防的に投与することでほとんど抑えられるようになります。二つ目は、抗がん薬投与後24時間以降から始まり、数日続く遅発性の吐き気です。原因がさまざま

症状に応じコントロール



まあるので、症状を見ながら対処していきます。そして三つ目は、抗がん薬を投与すると思っただけで気持ち悪くなり、吐いてしまうというような予測性の吐き気です。抗がん薬を投与した時に吐き気がつらい体験をし

た方にご起こることがあります。そのため、急性や遅発性の吐き気を可能な限り抑えることが重要です。もし出現してしまった場合は、気持ちを落ち着ける薬の使用を考えます。吐き気の対策については、抗がん薬投与後のどのタイミングで吐き気が出たのか、いつまで続い



出現時期や程度記録を

また、「吐くほどじゃないから」「吐き気止めをあまり飲みたくなかない」と吐き気を我慢しないようにしましょう。前述した予測性の吐き気につながる可能性があります。吐き気の症状はコントロールできるので、困ったことがあれば医療者に相談して治療を乗り切ります。

がん何でもクイズ

乳がんにとって大切な、乳房を意識した生活習慣のことを何といいますか。  
①プレスト・ウェルネス②プレスト・アウェアネス③プレスト・ウェイト

行こうよ！がん検診

がんに関する質問は  
徳島がん対策センター  
電話 088 (634) 6442



(平日午前8時半から午後5時まで)へ。